

学校自己評価表

学校法人セムイ学園 東海歯科医療専門学校

評価対象期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

目次

基準1 教育理念・目的・育成人材像等・・・1	基準6 教育環境・・・・・・・・・・・・・6
基準2 学校運営・・・・・・・・・・・・・2	基準7 学生の募集と受け入れ・・・・・・・・7
基準3 教育活動・・・・・・・・・・・・・3	基準8 財務・・・・・・・・・・・・・8
基準4 学修成果・・・・・・・・・・・・・4	基準9 法令等の遵守・・・・・・・・・・・・・9
基準5 学生支援・・・・・・・・・・・・・5	基準10 社会貢献・地域貢献・・・・・・・・10

基準1 教育理念・目的・育成人材像等

番号	評価項目	評価	評価項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
1-1	学校が教育を行う理念・目的・育成人材像などが、明確に定められ、実現するための具体的な計画・方法を持っているか	4	理念・目的・育成人材像については、スチューデントマニュアルに明記している。
1-2	・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか。	3	教育課程編成委員会における提言を参考にし、教育方法や評価方法再検討し、より企業と連携して実践的な歯科技工士教育の充実を図る。
1-3	理念・目的・育成人材像等は、教職員に周知され、また学外にも広く公表されているか	3	学校案内並びにホームページに記載しているので広く周知されている。内容の更なる充実を図る。
[評価] ※ 4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切			

資料

- ・学校案内2021
- ・東海歯科医療専門学校ホームページ <http://www.tokai-med.ac.jp/>
- ・令和3年度 スチューデントマニュアル

基準2 学校運営

番号	評価項目	評価	評価項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
2-1	人事、給与に関する規程等は整備されているか。	4	整備されている。就業規則、賃金規程等の諸規定は、学内サーバーの共有フォルダに保存されており、教職員が閲覧可能となっている。
2-2	学校の目的・目標を達成するための事業計画が定められており、学校は事業計画に沿って運営されているか	3	事業計画は、学園の組織目標に基づき、各校及び法人本部で作成し、評議員会及び理事会で意思決定されている。10月に事業計画の中間報告を行い、事業計画の進捗状況などについて報告と協議を行っている。今後は事業計画の主要項目を設定し、継続的に事業を進めていく。
2-3	運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか	4	法人全体の重要事項については、理事会・評議員会が組織され、意思決定を行っている。また、毎月経営会議を開催し、学校経営に係る事項や不定期に発生する重要事項について、協議し、意思決定がなされている。
2-4	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	教育活動等の情報公開については、文部科学省の定めるガイドラインに基づき、学園のホームページにおいて情報公開に取り組んでいる。
[評価] ※ 4: 適切 3: ほぼ適切 2: やや不適切 1: 不適切			

根拠資料

- ・セムイ学園ホームページ <http://www.tokai-med.ac.jp>
- ・令和3年度 セムイ学園 事業報告
- ・令和4年度 セムイ学園 事業計画

基準3 教育活動

番号	評価項目	評価	評価項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
3-1	教育理念・教育目標・育成人材像は明確になっているか	4	学校案内、ホームページを通して示している。
3-2	教育目標、育成人材像は、ニーズに合っているか	4	国家試験合格を目標とし、歯科技工業界の状況に応じて対応している。
3-3	教育課程は、適切に編成されているか(体系性)	4	実習体系を、体験型、基礎型、応用型と編成している。
3-4	各科目はカリキュラムの中で適当な位置付けをされているか	4	難易度を考慮し、学説と実習のバランスは取れている。
3-5	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4	スチューデントマニュアルに明示しオリエンテーションで学生に伝えている。
3-6	進級、卒業の基準は明確になっているか	4	スチューデントマニュアルに明示しオリエンテーションで学生に伝えている。
3-7	教員の教授力(インストラクションスキル)を向上させる研修を行っているか	3	全国歯科技工士教育協議会主催または専修学校各種学校連合会教員研修会に参加している。
3-8	授業評価はきちんと実施されているか	3	科目ごとに実施している。
3-9	授業評価が授業改善に活かされているか	3	評価に応じて改善の必要がある場合は改善している。
3-10	国家試験等の指導体制は確立されているか	4	十数回の理解度確認問題と模擬試験の成績を個別に開示し、苦手分野を克服するために個別指導体制も進んでいる。

[評価] ※ 4: 適切 3: ほぼ適切 2: やや不適切 1: 不適切

根拠資料 和3年度 スチューデントマニュアル

基準4 学修成果

番号	評価項目	評価	評価項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
4-1	就職率(卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか	4	就職希望者の就職率は100%である。
4-2	中退率の低減が図られているか	3	学生の進路変更があった。 適宜個別面談を実施し問題解決に努めている。
4-3	国家試験対策を推進し資格取得率の向上が図られたか	4	国家試験合格率が本年度は100%であった。
[評価] ※ 4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切			

基準5 学生支援

番号	評価項目	評価	評価項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
5-1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか。	4	5月の進路面談、7月のZOOMによる遠隔対応の会社説明会を開催、夏季休暇時の事業所の見学等が確実に行われている。学生カルテを作成し学生の状況を記録している。
5-2	父母との連絡は密に行われているか(特に未成年の場合)	3	就学状況に変化がみられる場合は、保護者に手紙、電話連絡して対応している。
5-3	卒業生への支援体制はあるか	3	求人票は常に閲覧できる状態にし、就職相談にも応じている。
5-4	学生の生活指導・勉学指導がきちんと行われているか	3	担任が管理し、教員間で共有し指導している。
[評価] ※ 4: 適切 3: ほぼ適切 2: やや不適切 1: 不適切			

根拠資料

- ・ 学内保管の学生個人票ファイル
- ・ 学内保管の就職求人ファイル

基準6 教育環境

番号	評価項目	評価	評価項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
6-1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	歯科技工用CAD/CAMソフトを操作させ、加工機を設置し、歯科技工のデジタル教育環境が整備されている。
6-2	防災・安全対策（非常時の避難・誘導対策面、危機管理マニュアルの周知徹底）はできているか。	4	避難訓練は例年同様に問題なく行えた。 防災備蓄品を購入し、備蓄品の充実を図った。
[評価] ※ 4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切			

基準7 学生の募集と受け入れ

番号	点検項目	評価	点検項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
7-1	高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取り組みが行われているか	3	新型コロナ禍により例年実施している高等学校への訪問による情報提供を十分に行うことができなかった。 そのため、指定校推薦や在校生の状況報告は郵送にて対応した。
7-2	学生募集活動は、適正に行われているか	4	時代のニーズに沿った多様な入学試験を実施している。 ① A0入試は書類審査（エントリーシート）と個人面接により判定を行っている。 ② 学校推薦入試、指定校推薦入試、社会人入試、一般入試においては小論文の採点基準を設け明確化し、判定している。また、一般入試の学力試験は科目の選択が可能になっている。 ③ 留学生には留学生特別入試で対応している。 入学試験の合否決済については、学科長より校長へ決裁書の申請を行っている。
7-3	学生募集において資格取得、就職状況等の情報は正確に伝えられているか	4	国家試験合格率、就職（内定）率などの情報はホームページやパンフレット等で情報提供を行っている。
7-4	学生納付金は妥当なものとなっているか	4	近郊の競合校と比較して同程度になっている。
[評価] 4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切			

上記点検項目の根拠となるもの

- ・学校案内、入学生募集要項
- ・ホームページ

基準8 財務

番号	評価項目	評価	評価項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
8-1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	3	ここ数年、事業活動収支は安定していてほぼ予定どおり推移している。今後、施設設備の拡充、維持の為に計画的な積立を予定している。
8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものか	4	令和3年度の事業活動収支状況について支出はほぼ予算内であり収支額は予算より増益になっており問題なく執行されている。
8-3	財務について会計監査が適正に行われているか	4	年間をととして公認会計士の取引監査を8回、残高監査を7回、計算書類監査を1回受け、監事の監査を年3回受け特に指摘を受けてない。
[評価] 4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切			

根拠資料

- ・令和3年度 事業活動収支計算書

基準9 法令等の遵守

番号	評価項目	評価	評価項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
9-1	法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3	養成施設自己点検表に基づき点検し、改善をしている。内部監査は本校職員の監査員4名と行政書士1名（学外者）で、6月と11月に教学に関する事項を重点的に行った。監事監査規則を施行し、期中監事監査を11月に実施した。監査結果は理事会で報告し、学校全体で問題点の共有、対応策を協議し、コンプライアンスの徹底を図っている。
9-2	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3	専修学校として建学の理念・目的、教育および管理・運営内容の全般について、自己点検・評価を実施し、改善を図っている。 また、医療福祉関係職の養成施設自己点検表に基づき、自己点検を行い、実施結果に対して法人本部でモニタリングを実施しており、内部統制の意識の高まりにつながっている。
9-3	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	個人データの適正な取扱いを随時、学園内で周知徹底している。 物理的な管理、アクセス制御など外部からの不正アクセスの防止、サイバー攻撃に対しては監視などをしてセキュリティ対策を講じている。
[評価] 4:適切 3:ほぼ適切 2:やや不適切 1:不適切			

根拠資料

・令和3年度 事業報告書

基準10 社会貢献・地域貢献

番号	点検項目	達成度合	点検項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
10-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	1	新型コロナの影響で実施できなかった。
10-2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか。	1	新型コロナの影響で実施できなかった。
[達成度合] ※ 4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切			